

拜啓

小生在職中は特別御眷顧を辱ふ
し御陰を以て大過なく終職仕候
御高恩之段奉深謝候特に亦小生
渡臺之際は重ねて深厚なる御懇
情に預り或は丁重なる御賜物を
拜頂し或は盛宴に御招待之榮を
辱ふし或は遠路折角之御見送り
に迄此上なき御懇情深く奉銘謝
候小生事海陸無事去る廿二日着
任仕り最も健勝にて勤務罷在候
間乍他事御放念被下度候着任諸
事早忙之際今日迄御答禮を怠り
候段恐慚^愧之至りに奉存候就ては
落着候上にて復た御通信申上可
く答に候得共先は一應之御禮迄
申述候
頓首

明治卅四年三月四日

三好一八

石丸 標

佐野氏佐野市之役水

石丸勝一殿

石丸殿



吾北知方信院

三好一

八

